

ラーニングテクノロジー開発室

ニュースレター

WebCT活用レポート

国家試験対策を行っている医学部での活用例



WebCTは通常、授業ごとにコースを設けて利用しますが、板橋キャンパスの医学部においては少し異なる利用方法をとっています。今回は、医学部におけるWebCT活用を支援している医学部事務の方にお話を伺います。

LT どのようにお使いでしょうか？

医学部事務 医学部では、主に講義資料の掲載、オフィスアワー情報の提示、国家試験対策のWeb試験などで利用しています。中間試験や期末試験など定期試験の得点をオンライン成績表で学生本人に伝えることも行っています。講義資料の掲載のために、全学生を登録した「講義資料」というコースに科目ごとにフォルダを設けて、その中に講義資料のファイルを載せています。医学部では全ての科目が必修ですし、一つの科目を担当する教員がお一人とは限らないので、講義ごとにコースを設けるのではなく、このように全学生を登録したコースを活用する方法が便利です。症例の画像を含む講義資料などはカラーなのでわかりやすいと学生にも好評です。ただ、取り扱いに注意を要する画像でもあるところが難しいところです。

LT そのような画像を含む資料を扱う際には何か工夫をされているのでしょうか？

医学部事務 学生から、「閲覧した教材を自分のパソコンに保存しない」という誓約書をとっています。

LT 確かに、ファイルそのものを保存できないように設定しても、画面をキャプチャすることもできますので、学習者の責任を明確にすることも大切です。

ね。Web試験はどのようなことを行っているのでしょうか？

医学部事務 5年生に医師国家試験の過去問をWebCTの小テスト機能で受験してもらっています。5年生は病院にBSL(Bed Side Learning)で実習に行っているため、国家試験のための学習がおろそかになりがちです。そのための対策としてカリキュラムに位置付けられています。この試験は時間割にも「Web試験」として組み込まれており、得点が進級判定にも使われる大事な試験です。

LT よろしければ、どのような方法で実施しているのか、お聞かせください。

医学部事務 前もって、過去問の第何回から第何回が試験範囲となるかを学生に伝えておきます。指定した日時に大学の実習室に来てもらって試験監督者が立ち会う環境で受験してもらいます。一度に受験できる人数の都合で現在は2回に分けて行っています。試験範囲の過去問はWebCTの質問データベースに登録してあるので、各受験者に対してそれらの問題から100問がランダムに出題されるように設定しています。過去問の中でも良問とは言えない問題や計算問題は含めていません。解答時間は90分です。

LT 試験では、ランダムな問題の出題や受験時間管理などWebCTの機能を活用し、試験監督が立ち会う教室内で試験を実施することで公平性を確保しているのですね。全科目が必修であるカリキュラム、国家試験への対策など医学部ならではの使い方だと思います。ありがとうございました。

お知らせ

◆ 私情協主催イベント 発表者募集中

以下のイベントで、発表者を募集しています。詳細は私情協のサイトをご覧ください。

・ ICT利用による教育改善研究発表会

開催日：8月10日(水) 申込締切：5月9日(月)必着
<http://www.juce.jp/LINK/houhou/>

・ 教育改革ICT戦略大会

開催日：9月8日(木) 申込締切：5月13日(金)必着
<http://www.juce.jp/LINK/taikai/11happyo/>

◆ Bbカンファレンス2011 in Kumamoto 報告

株式会社CSK主催による「Bbカンファレンス in Kumamoto」が3月9～10日に開催されました。八王子教職センターの福島健介准教授が、本学で開発中の教職履修カルテについて講演を行いました。本学からは、ほかにLT開発室員2名が参加しました。

◆ 大学教育改革プログラム合同フォーラム 報告

文部科学省・合同フォーラム推進事務局主催による「大学教育改革プログラム合同フォーラム」が1月25日に開催されました。本学からは、LT開発室員1名が参加しました。

以上2件の報告の詳細は、LT開発室のウェブサイトをご覧ください。

◆ 第69回LTセミナー、eラーニング懇談会 報告

八王子キャンパス情報処理センターと共催で、2月15日に「WebCT講習会」を開催しました。また、講習会後に同会場にて、大学教育におけるeラーニング活用をテーマとした、eラーニング懇談会を開催しました。セミナーの詳細や資料はLT開発室のウェブサイトまたは、WebCTの「eラーニングの広場」をご覧ください。

2011年度 授業支援システムをリニューアル！ - WebCTからLMSへ -

全学授業支援システムを現行のWebCTから新システムへリニューアルします。2011年度は新システムとWebCTを並行運用し、2012年度からは完全に新システムに移行します。新システムはLMS（エルエムエス）と呼びます。WebCTのようなシステムを表す普通名詞である学習管理システム（Learning Management System）の略語から名付けました。

○新しい授業支援システムLMS

新システムとなるLMSは、米国Blackboard社のBlackboard Learn R9という現行のWebCTの後継にあたる製品です。WebCTと同等の機能を利用できる上、一般のWebサービスとの連携機能の追加や、ブラウザでの操作性の向上など、Webシステムとして格段に進化していて、活用の可能性がより広がります。なお、八王子キャンパスと宇都宮キャンパスで今年度に運用が始まる予定の教職課程履修者カルテシステムは、このLMS上で利用することとなります。

○リニューアルの予定

リニューアルのスケジュールは次の通りです。

- ・2011年7月：LMS導入、WebCTとの並行運用開始（LMS講習会、コンテンツ移行、試用・先行活用）
- ・2012年3月：WebCT運用終了
- ・2012年4月：LMS全学運用開始

7月から3月の並行運用の期間中に、WebCTユーザの皆様が、LMSへスムーズに乗り換えていただけるように、LMSの講習会を何回か開催予定です。また、WebCTからLMSへのコンテンツの移行作業を行い、試用していただき、希望する教員には先行して実際の授業で活用していただく予定です。

○コンテンツの移行作業

LMSへコンテンツを移行するためには、WebCTからコンテンツをコピーした後、LMS上でコンテンツを確認し、調整作業が必要になります。これらの作業のうち、授業担当の先生方にはLMS上での確認や調整作業をしていただくこととなりますが、LT開発室がサポートいたしますので、ご安心ください。

LMSの講習会やコンテンツ移行の日程詳細については、後日お知らせいたします。また、ご不明な点はLT開発室にお問い合わせください。



LT開発室活用のススメ ちょっと相談してみませんか？

LT開発室では、授業支援システム（WebCT）の活用から、授業の電子化、授業におけるIT活用、デジタル教材作成、授業設計などに関して個別のご相談を随時受け付けています。「LTコンサルテーション」というサービスです。

たとえば、はじめてWebCTをお使いになる教員から「講義資料をWebCTに載せたい」といった相談を受け、資料掲載の手順を含めた基本的な操作を説明し、WebCT利用の実際の事例を紹介しながら資料やツールの配置を決めていったことがありました。また、「授業で利用する課題をWebCTに載せるのを手伝ってほしい」との相談を受け、課題掲載までの流れを確認した上で、課題を電子化しWebCTの課題ツールに掲載する一連の作業のうち、LTA（学生補助員）に任せる作業を決め、LT開発室がお手伝いするようにした例もあります。

このほかにも、授業担当の教員や事務・技術職員の方々と意見交換し、さまざまなアイデアを具体化しています。どうぞお気軽にご相談ください。

■ 室長就任のごあいさつ

渡辺 博芳

2011年4月1日より、熊澤弘之前室長の後任として室長を務めることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

ラーニングテクノロジー（LT）開発室は2003年10月の発足以来、本学において「わかる授業」を実現し、学生が新しい時代の学習力を着実に身につけることを目指してきました。そのために、教員のテクノロジー活用を支援し、普及に努めてきました。LT開発室発足当初、こうした取組は全国的に見ても珍しかったのですが、最近では多くの大学において実に様々なテクノロジーを活用した教育が行われるようになりました。こうした動向を見据えながら、本学に適したテクノロジー活用のかたちを検討し、導入や活用支援を進めていきたいと考えております。ご指導、ご協力の程よろしくお願申し上げます。

編集後記 東日本大震災にて被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。みなさまの一日も早い復興をお祈りしております。宇都宮では新学期が始まり新入生が入学してきました。桜も満開に咲き、春の訪れを感じております。昨年度はLTコンサルテーションが13件、WebCTを活用した授業が295科目、ビデオライブラリを活用した授業が29科目ありました。LT開発室では今年度より室長が替わり新体制となりました。これからもよろしくお願いたします。（及川）



ラーニングテクノロジー開発室連絡先

宇都宮キャンパス本部棟2号館2F 203室

◇室長：渡辺 博芳

◇室員：高井 久美子、古川 文人、及川 芳恵、渡部 里美、新階 創

<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/>

028-627-7243（直通）

LT-Support@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

